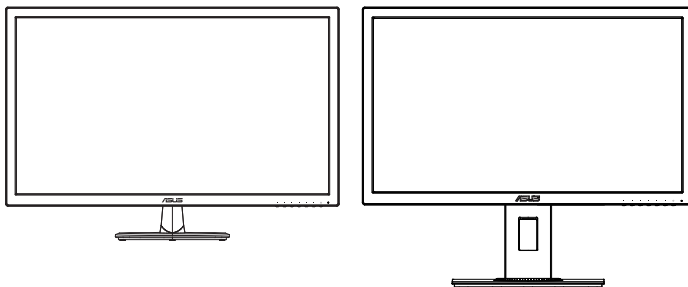


**ASUS®**

**VP248 シリーズ**

**液晶ディスプレイ**

**ユーザーガイド**



**HDMI™**  
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

# 目次

通知 iii

留意点とお手入れについて.....	vii
1.1 よこそ!	1-1
1.2 本パッケージの内容	1-1
1.3 ディスプレイの組み立て	1-2
1.4 ケーブルの接続	1-3
1.4.1 液晶ディスプレイ背面	1-3
1.5 ディスプレイ各部の説明	1-4
1.5.1 コントロールボタンの使用	1-4
1.5.2 QuickFit機能	1-6
2.1 アーム/スタンドの取り外し (VESAウォールマウント用)	2-1
2.2 ディスプレイの調整	2-3
3.1 画面 (OSD) メニュー	3-1
3.1.1 設定方法	3-1
3.1.2 OSD機能の概要	3-2
3.2 仕様	3-11
3.3 トラブルシューティング (FAQ)	3-13
3.4 対応タイミンガー覧	3-14

Copyright © 2016 ASUSTeK COMPUTER INC. 無断複写、転載を禁じます。

購入者によるバックアップの場合を除き、ASUSTeK COMPUTER INC. (以下「ASUS社」)からの文書による明示的な許諾を得ることなく、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含む本マニュアルのいかなる部分も、いかなる形態または方法によっても無断で複製、送信、複写、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。

以下の場合、製品保証やサービスを受けることができません: (1) 製品に対し、ASUS社によって文書により認定された以外の修理、改造、変更がおこなわれた場合。 (2) 製品のシリアル番号が傷ついたり失われたりしている場合。

ASUS社は本書を「現状のまま」提供するものであり、市販性、特定目的との適合性に関する黙示の保証または条件を含む (ただし必ずしもこれらに限定されない) 明示または暗示の保証を一切いたしません。ASUS社、同社の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品の不具合から損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、いかなる間接的、直接的、偶発的、二次的な損害 (利益の損失、取引上の損失、データの損失、業務の中断などを含む) に対し責任を負わないものとします。

本書の製品仕様や情報は参照のみを目的として提供されるもので、随時、予告なく変更される場合があります。ASUS社による確約として解釈されるものではありません。本書に記載された製品およびソフトウェアを含む、本書の内容に不具合や誤りがあったとしても、ASUS社は一切責任を負いません。

本書に記載のある製品名および商号は、各社の所有する登録商標または著作権である場合があります。本書ではこれらを特定および説明のために使用しており、それらを侵害する意図はありません。

## 通知

### FCC(米国連邦通信委員会)規定の適合宣言

本装置は米国連邦通信委員会(FCC)規定第15部に準拠しています。本装置の操作は以下の2つの条件を前提としています:

- 本装置は有害な電波障害を引き起こすとは限らないこと。
- 本装置は、誤動作を引き起こしうる電波障害を含め、いかなる電波障害も容認しなければならないこと。

本装置は、FCC 規定第 15 部によるクラス B デジタル装置の規制に準拠することが試験により確認されています。これらの規制は、住居に設置した場合の有害な電波障害に対する適正な保護を提供することを目的としたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用し、放射しうるため、取り扱い説明書の記載どおりに設置、使用しない場合には、無線通信に有害な電波障害を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置方法において電波障害が発生しないという保証はありません。本装置の電源のオン/オフを切り替えることにより、本装置が無線またはテレビの受信に有害な電波障害を引き起こしていることが確認された場合は、電波障害を修正するために次の対処方法のうちいくつかをお試しください:

- 受信アンテナの向きや設置場所を変える。
- 本装置を受信機から離す。
- 受信機が接続されている回路とは別の回路にコンセントを接続する。
- 販売店または無線機/テレビの専門技術者に問い合わせる。



Energy Star®のパートナーである当社によって、本製品は Energy Star®の定めるエネルギー効率ガイドラインに準拠していることが確認済みです。

### カナダ通信省規制の適合宣言

本デジタル装置は、カナダ通信省の電波障害規制で規定されている、デジタル装置からの電波ノイズ放射に関するクラス B 制限を超えません。

本クラス B デジタル装置は、カナダの ICES-003 に準拠しています。

中国製



## TCO Information

### Congratulations!

**This display is designed for both you and the planet!**



The display you have just purchased carries the TCO Certified label. This ensures that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on the climate and our natural environment.

TCO Certified is a third party verified program, where every product model is tested by an accredited impartial test laboratory. TCO Certified represents one of the toughest certifications for displays worldwide.

#### **Some of the Usability features of the TCO Certified for displays:**

- Good visual ergonomics and image quality is tested to ensure top performance and reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, black level, gamma curve, color and luminance uniformity, color rendition and image stability.
- Product have been tested according to rigorous safety standards at an impartial laboratory.
- Electric and magnetic fields emissions as low as normal household background levels.
- Low acoustic noise emissions.

#### **Some of the Environmental features of the TCO Certified for displays:**

- The brand owner demonstrates corporate social responsibility and has a certified environmental management system (EMAS or ISO 14001).
- Very low energy consumption both in on- and standby mode minimize climate impact.
- Restrictions on chlorinated and brominated flame retardants, plasticizers, plastics and heavy metals such as cadmium, mercury and lead (RoHS compliance).
- Both product and product packaging is prepared for recycling.
- The brand owner offers take-back options.

The requirements can be downloaded from our web site. The requirements included in this label have been developed by TCO Development in co-operation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labeling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT manufacturers all over the world. About 50% of all displays worldwide are TCO certified.

**For displays with glossy bezels the user should consider the placement of the display as the bezel may cause disturbing reflections from surrounding light and bright surfaces**

For more information, please visit  
[www.tcodevelopment.com](http://www.tcodevelopment.com)

## 安全上の注意

- ディスプレイのセットアップをおこなう前に、本製品に付属しているすべての説明書をよくお読みください。
- 火事や感電の危険を予防するため、ディスプレイを雨や湿気にさらさないでください。
- ディスプレイのキャビネットは決して開けないでください。ディスプレイ内部には危険な高電圧が通っており、重症を負う恐れがあります。
- 電源供給部が破損した場合は、ご自分で修理を試みないでください。その場合、正規のサービス技師または販売店にお問い合わせください。
- 本製品をご使用になる前に、すべてのケーブルが正しく接続されており電源コードが損傷していないことをご確認ください。何らかの損傷を発見した場合は、ただちに買い上げ店までご連絡ください。
- キャビネット背面または上部にある細長い隙間および開口部は通気孔です。これらの穴をふさがないでください。適度な通気を確保していない状態で、本製品をラジエータや熱源のそばまたは上に置かないでください。
- ディスプレイの稼動には、ラベルに表示されたタイプの電源のみをご使用ください。ご家庭の電源タイプが不明な場合は、買い上げ店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電力標準に従って、適切な電源プラグをご使用ください。
- OAタップや延長コードに過度の電流負荷をかけないでください。過重電流は感電を引き起こす恐れがあります。
- 埃、湿気、高温や低温を避けてください。ディスプレイを水がかかる恐れのある場所に置かないでください。また、ディスプレイは安定した平面に置いてください。
- 雷雨時、または長期にわたって使用しない場合は、装置の電源コードを抜いておいてください。これは、電力サージによる損傷からディスプレイを守るためです。
- ディスプレイのキャビネット開口部に、異物を押し込んだり液体をこぼしたりしないでください。
- 万全の動作を保証するため、本ディスプレイは100~240V ACと記され正しく構成されたレセプタクルを持つ、ULリスト記載のコンピュータでのみご使用ください。
- 手がすぐ届くように、壁コンセントの傍に機器を設置してください。
- ディスプレイに技術的な問題が発生した場合は、正規のサービスサーーにお問い合わせください。
- 主電源プラグをコンセントに接続する前に、アース接続を行ってください。アース接続を切断する場合は、主電源プラグをコンセントから抜いた後で行ってください。

## 警告

指定されたヘッドホンまたはイヤホン以外の使用は、過剰な音圧により難聴になる恐れがあります。

「重要:本製品付属の AC アダプターおよび／または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。

付属の AC アダプターおよび／または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。」

## 留意点とお手入れについて

- ディスプレイを持ち上げたり移動したりする際は、あらかじめケーブルや電源コードを抜いておくことをお勧めします。ディスプレイを設置する際は、正しいやり方で持ち上げてください。ディスプレイを持ち上げたり持ち運んだりする際は、本体の縁をつかむようにしてください。スタンドやコードでディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ方法。ディスプレイをオフにし、電源コードを抜きます。ディスプレイ表面を、汚れのない柔らかい布で拭きます。頑固な汚れには中性クリーナーで湿らせた柔らかい布をお使いください。
- アルコールやアセトン入りのクリーナーは使用しないでください。液晶ディスプレイ専用クリーナーをご使用ください。クリーナーを画面に直接吹き付けることは絶対にしないでください。クリーナー液がたれてディスプレイ内部に入り込むと、感電を引き起こす恐れがあります。

### 以下の症状は、ディスプレイの正常な状態です：

- 初期のご使用中に、画面にちらつきが起こることがありますが、これは蛍光灯の性質によるものです。電源を切り再度入れ直すことで、画面のちらつきはなくなります。
- ご使用のデスクトップパターンによって、画面の輝度にむらがあるように感じることがあります。
- 同じ画像が何時間にも渡って表示され続けると、別の画像に変えた後でも前の画像の残像が残る場合があります。この場合、画面はゆっくり回復していきます。または電源をオフにして数時間すると直ります。
- 画面が真っ黒になったりフラッシュしたり、あるいは動作しなくなった場合は、販売店またはサービスセンターに修理を依頼してください。画面をご自分で修理しないでください。

### 本マニュアルのルール



**警告：**作業をおこなう上で、怪我の発生を防ぐための注意事項です。



**注意：**作業をおこなう上で、部品の損傷を防ぐための注意事項です。



**重要：**作業をおこなう際に従うべき注意事項です。



**注：**作業にあたってのヒントや補足情報です。

## 本書に記載された以外の情報を閲覧するには

追加情報や、製品およびソフトウェアのアップデートについては、以下の情報元を参照してください。

### 1. ASUS社ホームページ

ASUS 社ホームページでは、世界中に向けて ASUS 社のハードウェアおよびソフトウェア製品の最新情報を提供しています。<http://www.asus.com> を参照してください。

### 2. オプション文書

お買い上げの製品パッケージには、販売業者によって追加されたオプション文書が同梱されている場合があります。これらの文書は標準パッケージの一部ではありません。



## 1.1 ようこそ!

ASUS® 液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ASUS 社の最新型ワイド画面液晶ディスプレイは、より鮮明で幅広い高発色ディスプレイに加え、便利な機能を搭載しています。

これらの機能により、本ディスプレイがお届けする便利で快適なビジュアル体験がお楽しみいただけます。

## 1.2 本パッケージの内容

お手元のパッケージに、以下のものが入っていることを確認してください：

- ✓ 液晶ディスプレイ
- ✓ ディスプレイベース
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証カード
- ✓ 1x 電源コード
- ✓ 1x オーディオケーブル (オプション)
- ✓ 1x HDMI ケーブル (オプション)
- ✓ 1x VGA ケーブル
- ✓ 1x DisplayPort ケーブル (オプション)

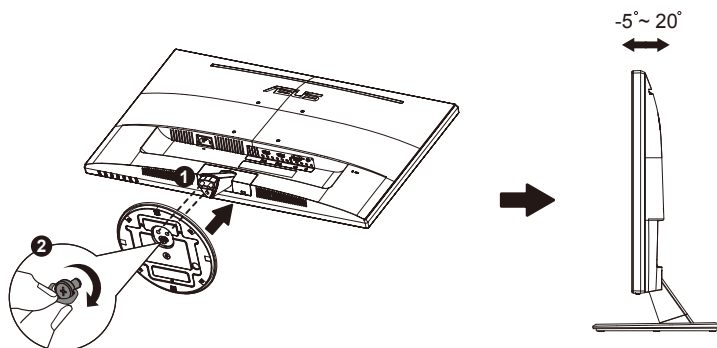


- 
- 上記アイテムが損傷したり紛失した場合は、ただちに販売店までご連絡ください。
-

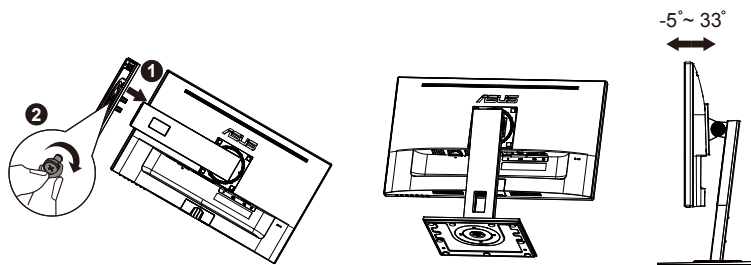
## 1.3 ディスプレイの組み立て

### ディスプレイの組み立て:

1. テーブルの上に布を置き、その上にディスプレイを平らに置きます。ベースをアームに取り付け、ネジでしっかり固定します。ネジは指で簡単に締められます。
2. ディスプレイを見やすい角度に調整します。

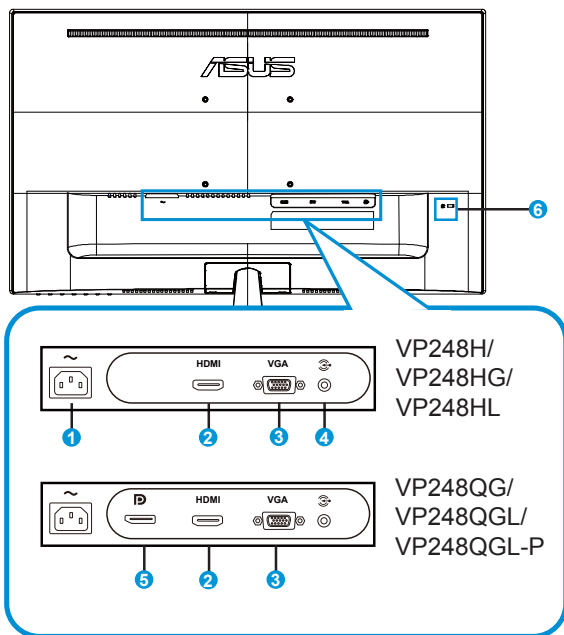


VP248QGL/VP248QGL-P



## 1.4 ケーブルの接続

### 1.4.1 液晶ディスプレイ背面



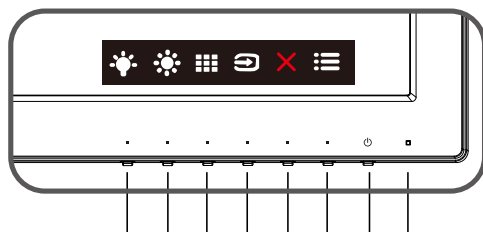
1. AC入力ポート
2. HDMIポート
3. VGAポート
4. オーディオインポート
5. DisplayPort
6. Kensington ロック

## 1.5 ディスプレイ各部の説明

### 1.5.1 コントロールボタンの使用

ディスプレイ背面のコントロールボタンを使用して、画像設定を調整します。

VP248H/VP248HG/VP248HL/VP248QG/  
VP248QGL/VP248QGL-P



1. 電源インジケータ:

- 電源インジケータの色は、下の表のように定義されています。

状態	説明
白	オン
黄色	スタンバイモード
オフ	オフ

2. 電源ボタン:

- ディスプレイ電源のオン/オフを切り替えるにはこのボタンを押します。

3. 三横線メニューボタン:




- 画面メニューを開くにはこのボタンを押します。

4. 赤Xクローズボタン

- OSDメニューを終了します。

5. 矢印入力選択ボタン:

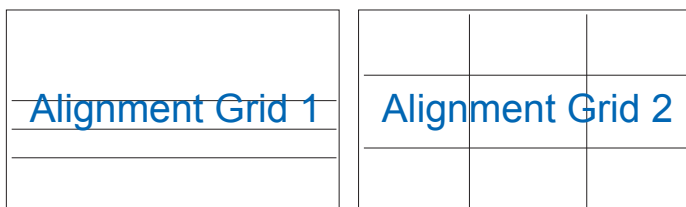
- VGA、HDMI 入力信号を切り替えるには、このホットキーを使用します (VP248H)。
- VGA、HDMI、DisplayPort 入力信号を切り替えるには、このホットキーを使用します (VP248QG/VP248QGL/VP248QGL-P)。

6.  QuickFitボタン：
  - これは、配置用に設計された**QuickFit**機能を有効にするためのホットキーです。
  - **QuickFit**機能には5ページ分の汎用グリッドパターン、用紙サイズ、写真サイズが含まれています。詳細については、1-6 ページを参照してください。
7.  ショートカットキー1
  - これはショートカットキーです。デフォルト設定は明るさです。
8.  ショートカットキー2
  - これはショートカットキーです。デフォルト設定はブルーライト低減です。

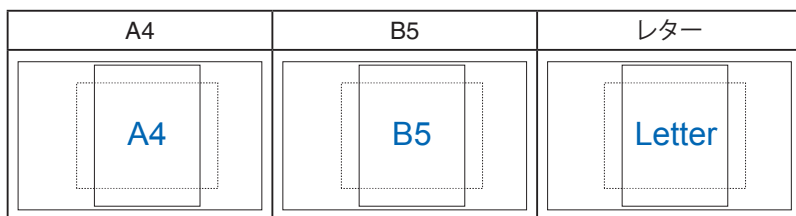
## 1.5.2 QuickFit機能

QuickFit 機能には次の3つのパターンが含まれます：(1) グリッド (2) 用紙サイズ (3) 写真サイズ。

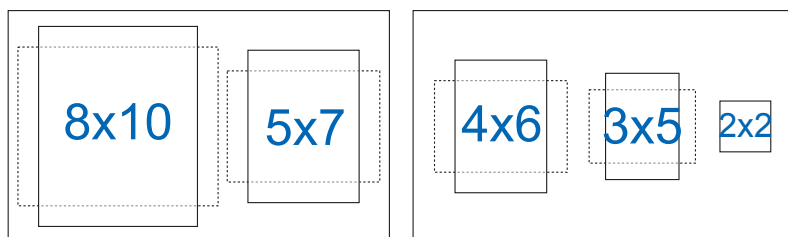
1. グリッドパターン：デザイナーおよびユーザーはページ上のコンテンツおよびレイアウトを整理し、一貫した表示とスタイルを維持することができます。



2. 用紙サイズ：ユーザーはドキュメントをディスプレイ上に実寸で表示することができます。



3. 写真サイズ：写真家やその他のユーザーは写真をディスプレイ上に実寸で正確に表示し、編集することができます。



## 2.1 アーム/スタンドの取り外し(VESAウォールマウント用)

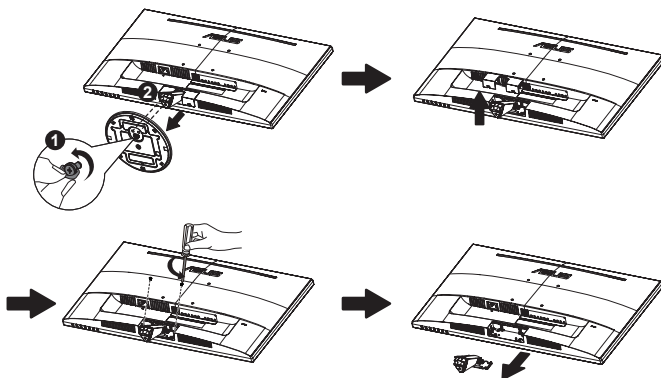
当ディスプレイの取り外し可能スタンドは、VESAウォールマウント専用設計されたものです。

### アーム/スタンドの取り外し

1. 電源コードと信号ケーブルを抜きます。ディスプレイの前面を下にして、汚れのないテーブルの上に注意して置きます。
2. 指を使ってベース下部にあるねじを緩め、スタンドからベースを取り外します。続いて指を使ってディスプレイ本体からヒンジカバーを取り外します。
3. アームの2つのネジを、ネジ回しを使って取り外します(図1)。続いてアーム/スタンドをディスプレイから取り外します。



- ディ스플레이の損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。
- ネジを外す際は、ディスプレイのスタンドをpushしながらおこなってください。



### VP248QGL/VP248QGL-P:

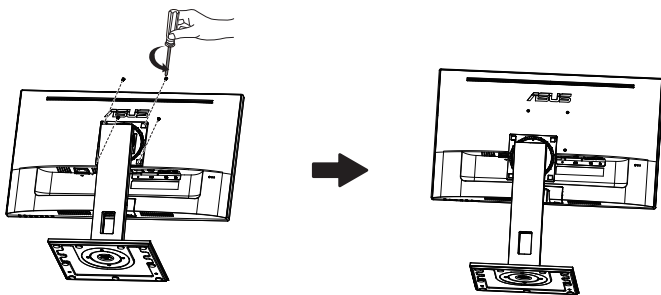
#### クイックリリーススタンドの取り外し

1. 電源コードと信号ケーブルを抜きます。ディスプレイの前面を下にして、汚れのないテーブルの上に注意して置きます。

2. アームの2つのネジを、ネジ回しを使って取り外します。続いてアーム/スタンドをディスプレイから取り外します。



- ディスプレイの損傷を防ぐために、設置する台に柔らかい布を敷いておくことをお勧めします。
- ネジを外す際は、ディスプレイのスタンドを押さえながらおこなってください。

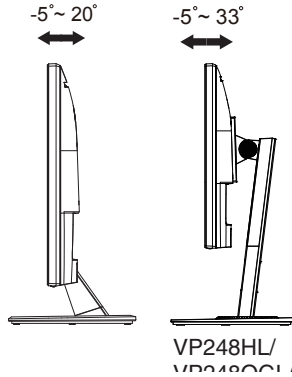


- VESAウォールマウントキット(100 x 100 mm)は別売りです。
- UL リストに記載された重量/荷重が 12 kg 以上 (ネジ寸法: M4 x 10 mm) のウォールマウントブラケットのみをご使用ください。



## 2.2 ディスプレイの調整

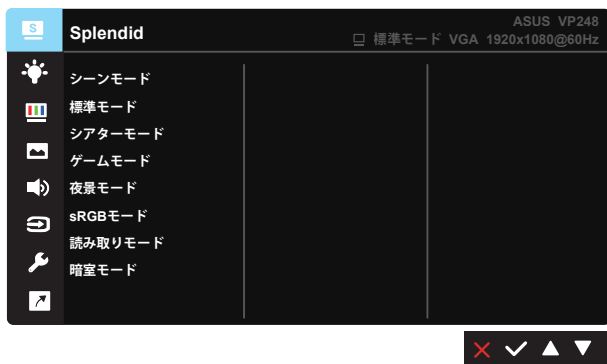
- 快適にご使用いただくために、ディスプレイに向かったときに画面がよく見える角度に調節しておくことをお勧めします。
- 角度を変える際は、ディスプレイが落ちないようにスタンド部を押さえながらおこなってください。
- ディスプレイの角度は、 $+20^{\circ} \sim -5^{\circ}$  /  $+33^{\circ}$  to  $-5^{\circ}$  の間で調節可能です



視角を調整する間ディスプレイが微かに振動するのは異常なことではありません。

## 3.1 画面 (OSD) メニュー

### 3.1.1 設定方法

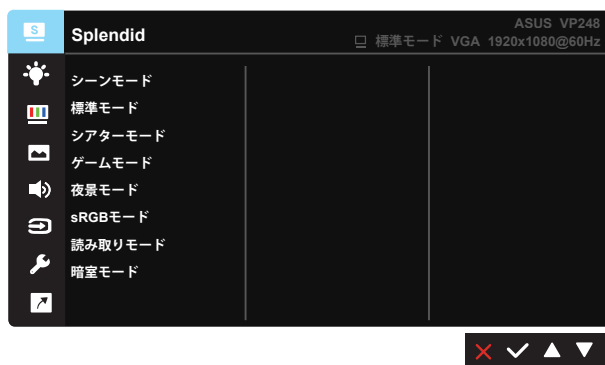


1. メニューボタンを押してメニューを開きます。
2. ▼ および ▲ ボタンを押して、メニューのオプション間を切り替えます。あるアイコンから別のアイコンに移動するにつれて、オプション名がハイライト表示されます。
3. メニュー上でハイライト表示された項目を選択するには、✓ ボタンを押します。
4. ▼ および ▲ ボタンを押して、目的のパラメータを選択します。
5. ボタン ✓ を押してスライドバーに移動し、▼ または ▲ ボタンを使って、メニュー上のインジケータに従って変更を行います。
6. ↶ を選択して前メニューに戻る、または、✓ を選択して変更を受け入れてから前メニューに戻ります。

## 3.1.2 OSD機能の概要

### 1. Splendid

この機能には 8 つのサブ機能があり、お好みに応じて選択することができます。各モードにはリセットオプションがあり、設定の変更内容を維持するか、プリセットモードに戻るかを選択できます。



- **シーンモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用した風景フォトの表示に最適なモードです。
- **標準モード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したドキュメント編集に最適なモードです。
- **シアターモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したムービー鑑賞に最適なモードです。
- **ゲームモード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用したゲームプレイに最適なモードです。
- **夜景モード**: SPLENDID™ Video Intelligence Technologyを使用した、画面の暗いゲームやムービー鑑賞に最適なモードです。
- **sRGBモード**: パソコンから写真や画像を見るのに最適なモードです。
- **読み取りモード**: これは読書に最良の選択です。
- **暗室モード**: これは、弱い周囲光環境に最良の選択です。



- 標準モードでは、彩度、肌の色合い、鮮明度、ASCR機能はユーザーによる設定変更ができません。
- sRGBモードでは、彩度、カラー、肌の色合い、鮮明度、明るさ、コントラスト、ASCR機能はユーザーによる設定変更ができません。
- 読み取りモードでは、彩度、肌の色合い、鮮明度、ASCR、コントラストおよびカラー機能はユーザーによる設定変更ができません。

## 2. ブルーライト低減

LED バックライトから発せられるブルーライトのエネルギーレベルを調整します。



- **レベル 0:** 変更なし。
- **レベル 1 ~ 4:** レベルが高ければ、それだけブルーライトが軽減されます。



- ブルーライト低減が有効になると、標準モードの初期設定が自動的にインポートされます。
- レベル 1 ~ レベル 3の間では、明るさ機能をユーザーが設定できます。
- レベル 4 が最適な設定です。TUV 低ブルーライト認定に準拠します。ユーザーは明るさ機能を設定できません。

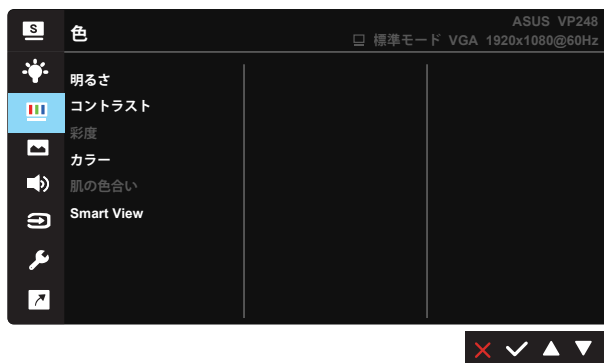


以下を参照し、目の緊張を緩和してください。

- 長時間作業している場合、しばらくの間、ディスプレイから離れてください。1 時間コンピューターで連続して作業したら、短い休み (5 分以上) を取ることが推奨されます。短い休み時間を頻繁に取ることは、長い休み時間を 1 回取ることより効果があります。
- 目の緊張と乾きを最小限に抑えるために、ときどき遠くの物体を見つめて目を休めてください。
- 目の運動は目の緊張緩和に役立ちます。次の運動を頻繁に行ってください。目の疲れが取れない場合、医師にご相談ください。目の運動: (1) 上下に繰り返し視点を移動します。(2) ゆっくり眼を回します。(3) 視線を斜めに動かします。
- 強いブルーライトは疲れ目や加齢黄斑変性 (AMD) の原因になる可能性があります。ブルーライト低減は有害なブルーライトを最大 70% 減らし、コンピュータービジョン症候群 (CVS) 予防になります。

### 3. 色

この機能では、好みの画像カラーを選択します。



- **明るさ**: 0～100の範囲で調節可能です。
- **コントラスト**: 0～100の範囲で調節可能です。
- **彩度**: 0～100の範囲で調節可能です。
- **カラー**: 3種のプリセットカラーモード(「冷たい」、「通常」、「暖かい」)と「ユーザーモード」があります。
- **肌の色合い**: 3つのカラーモード(「赤みがかった色」、「自然」、「黄色っぽい色」)があります。
- **Smart View**: Smart View Technology を搭載した多目的視覚位置。



- ユーザーモードでは、R (赤)、G (緑)、B (青)の色みのユーザー設定が可能です。0～100の範囲で調整します。

#### 4. 画像

このメイン機能では、画像の鮮明度、Trace Free、アスペクトコントロール、VividPixel、ASCR、Adaptive-Sync (VP248H) または Adaptive-Sync/Freesync (VP248QG/VP248QGL/VP248QGL-P)、位置 (VGA のみ)、フォーカス (VGA のみ) および自動調整 (VGA のみ) を調整することができます。



- **鮮明度:** 画像の鮮明度を調整します。0～100の範囲で調節可能です。
- **Trace Free:** オーバードライブ技術により、応答速度をはやめます。0(遅い)～100(速い)の範囲で調節可能です。
- **アスペクトコントロール:** アスペクト比を「フル画面」、「4:3」、「OverScan (HDMI のみ)」の間で切り替えられます。
- **VividPixel:** 透き通ったディテール指向を楽しむためにリアルなビジュアルをもたらすASUS独自の技術です。0～100の範囲で調節可能です。
- **ASCR:** 「オン」または「オフ」を選択して、ダイナミックコントラスト比機能を有効化/無効化します。
- **Adaptive-Sync/FreeSync:** Adaptive-Sync/FreeSync対応のグラフィックスソースで、一般的なコンテンツフレームレートに基づいてリフレッシュレートを動的に調整することを可能にします。電力効率に優れ、映像のカクツキがなく、ディスプレイ更新の待ち時間が少なくなります。
- **位置:** 画像の「水平位置」と「垂直位置」を調節します。0～100の範囲で調節可能です (VGA入力でのみ利用可能)。
- **フォーカス:** (位相)と(クロック)を別々に調節することで、画像の横線ノイズと縦線ノイズを削減します。0～100の範囲で調節可能です (VGA入力でのみ利用可能)。
- **自動調整:** 画像の最適の位置、クロック、位相に自動的に調節します。(VGA入力でのみ利用可能)



- 4:3 は入力ソースが 4:3 形式の場合にのみご利用いただけます。OverScan は HDMI 入力ソースでのみご利用いただけます
- 「位相」はピクセルクロック信号の位相を調節します。位相を誤って調節すると、画面に横線ノイズが現れます。
- クロック(ピクセル周波数)は、1回の水平スweepでスキャンされるピクセルの数を制御します。周波数に誤りがある場合、画面には縦向き縞模様が見れ、画像が相対的に表示されません。

## 5. サウンド

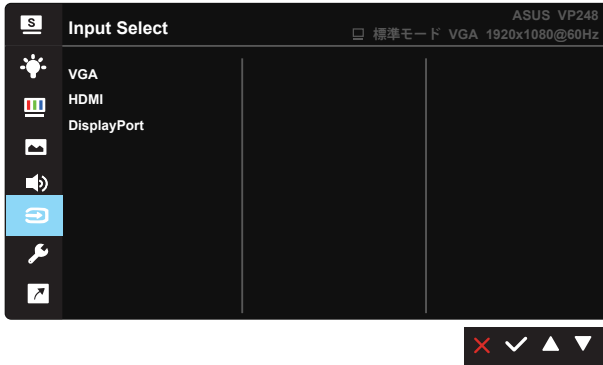
お好みに合わせてサウンド設定を調節します (VP248QG/VP248QGL/VP248QGL-P のみ)。



- **ボリューム:** 出力ボリュームレベルを調整します。
- **ミュート:** 出力ボリュームをミュートします。
- **音声入力:** 音声入力を「ラインイン」または「HDMI」(HDMI入力でのみ利用可能)に調整します。音声入力を「ラインイン」または「DisplayPort」(DisplayPort入力でのみ利用可能)に調整します。

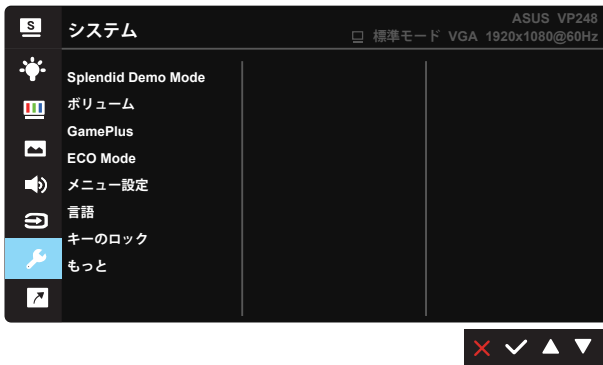
## 6. Input Select (入力選択)

入カソースを **VGA、HDMI、DisplayPort (VP248QGVP248QGL/VP248QGL-P のみ)** 入力信号から選択します。



## 7. システム

システム設定を調整します。



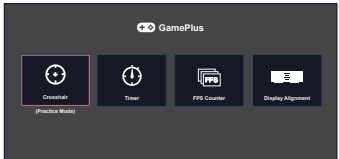

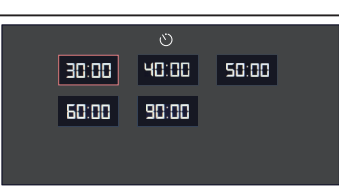





- **Splendid Demo Mode:** Splendid機能のデモモードを有効化します。
- **ボリューム:** 出力ボリュームレベルを調整します (VP248Hのみ)。
- **GamePlus:** GamePlus機能は、ツールキットを提供し、様々なタイプのゲームをプレーするときに、ユーザーのためのより良いゲーム環境を作成します。特に、照準点機能は、特別にファーストパーソンシューター (FPS) ゲームに興味ある新しいゲーマーや初心者のために設計されています。

GamePlusを有効化するには:

- **オン**を選択し、GamePlusのメインメニューに入ります。
- **◀**と**▶**を押し、Crosshair (十字線)、タイマー、FPS counter (カウンター) 機能、ディスプレイ整列機能から選択します。
- **✓**を押して、選んだ機能を確認します。↶を押して、元に戻ります。✗を押して、オフにして終了します。

GamePlus メインメニュー	GamePlus-Crosshair (十字線)
	
GamePlus- タイマー	GamePlus-FPS counter (カウンター)
	

- **ECO Mode:** 省電力のエコモードをオンにします。
- **メニュー設定:** メニュー タイムアウト、DDC/CIおよびメニュー画面の透明を調整します。
- **言語:** メニュー言語を選択します。以下の選択肢があります: 英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、オランダ語、ロシア語、ポーランド語、チェコ語、クロアチア語、ハンガリー語、ルーマニア語、ポルトガル語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、ベルシャ語、タイ語、インドネシア語。
- **キーのロック:** すべてのキー機能を無効にします。右の第二ボタンを5秒以上押して、キーロック機能を無効にします。
- **もつと:** システム設定の次ページに戻ります。
- **バック:** システム設定の前ページに戻ります。
- **情報:** ディスプレイ情報を表示します。
- **電源インジケータ:** 電源LEDインジケータのオン/オフを切り替えます。
- **電源キーロック:** 電源キーを無効/有効にします
- **すべてのリセット:** すべての設定を工場出荷時のデフォルトモードに戻すには、「はい」を選択します。

## 8. ショートカット

このオプションを選択することで、2つのショートカットキーを設定することができます。



- **ショートカット1:** ユーザーは、「ブルーライト低減」、「Splendid」、「明るさ」、「自動調整」、「コントラスト」、「カラー」、「ボリューム」、「GamePlus」から選択し、ショートカットキーとして設定することができます。デフォルト設定は明るさです。
- **ショートカット2:** ユーザーは、「ブルーライト低減」、「Splendid」、「明るさ」、「自動調整」、「コントラスト」、「カラー」、「ボリューム」、「GamePlus」から選択し、ショートカットキーとして設定することができます。デフォルト設定はブルーライト低減です。

## 3.2 仕様

モデル	VP248H	VP248QG
パネルサイズ	24"W (60.96 cm)	
最大解像度	1920x1080	
明るさ(標準)	250cd/m <sup>2</sup>	
Intrinsicコントラスト比(標準)	1000:1	
視角 (CR>10)	170°(H) /160°(V)	
ディスプレイカラー	1670 万色 (6 ビット + FRC)	
応答速度	1 ms (G → G)	
サテライトスピーカー	ステレオ 1.5W x 2	
HDMIサウンド	はい	
HDMI入力	はい	
D-Sub入力	はい	
DisplayPort	いいえ	はい
オーディオライン入力	はい	
電源ON時の消費電力	<15.5w	
注	*Energy Star 7.0標準に基づく	
シャーシの色	黒	
省電力モード	< 0.5W	
電源オフモード	< 0.5W	
チルト	-5° ~ +20°	
VESAウォールマウンティング	はい (100mm x 100mm)	
外形 スタンドを含む寸法 (幅×高×奥行)	571.1mm x 405.8mm x 199.4mm	
外形 スタンドを含まない寸法 (幅×高×奥行) (VESA ウォールマウントの 場合)	571.1mm x 341.4mm x 51.7mm	
梱包サイズ(幅×高×奥行)	625 mm x 461 mm x 135 mm	
本体重量(目安)	3.6 kg	
総重量(目安)	5.7 kg	
定格電圧	AC 100~240V (内蔵)	

モデル	VP248QGL/VP248QGL-P
パネルサイズ	24"W (60.96 cm)
最大解像度	1920x1080
明るさ (標準)	250cd/m <sup>2</sup>
Intrinsicコントラスト比 (標準)	1000:1
視角 (CR>10)	170°(H) /160°(V)
ディスプレイカラー	1670 万色 (6 ビット + FRC)
応答速度	1 ms (G → G)
サテライトスピーカー	VP248QGL : ステレオ 1.5W x 2 / VP248QGL-P : ステレオ 2W x 2
HDMIサウンド	はい
HDMI入力	はい
D-Sub入力	はい
DisplayPort	はい
オーディオライン入力	はい
電源ON時の消費電力	<15.5w
注	*Energy Star 7.0標準に基づく
シャーシの色	黒
省電力モード	< 0.5W
電源オフモード	< 0.5W
チルト	-5° ~ +33°
VESAウォールマウンティング	はい (100mm x 100mm)
外形 スタンドを含む寸法 (幅×高×奥行)	571.16mm x 483.85mm x 128.54mm
外形 スタンドを含まない寸法 (幅×高×奥行) (VESA ウォールマウントの 場合)	571.16mm x 341.49mm x 51.74mm
梱包サイズ (幅×高×奥行)	667 mm x 420 mm x 183 mm
本体重量 (目安)	5.6 kg
総重量 (目安)	8.0 kg
定格電圧	AC 100~240V (内蔵)

### 3.3 トラブルシューティング (FAQ)

問題	可能な解決方法
電源LEDが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"><li>• 電源ボタンを押して、ディスプレイの電源がオンになっているかどうか確認してください。</li><li>• 電源コードがディスプレイとコンセントに正しく接続されているかどうか確認してください。</li><li>• メインメニューで電源インジケータ機能を確認します。「オン」を選んで、電源LEDをオンにします。</li></ul>
黄色の電源LEDが点灯しているのに画面に何も表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>• ディスプレイとコンピュータの電源がオンになっているかどうか確認してください。</li><li>• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li><li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。</li><li>• コンピュータを別のディスプレイ (あれば) に接続してみても、コンピュータが正しく動作しているかどうか確認してください。</li></ul>
映像が明るすぎる、または暗すぎる	<ul style="list-style-type: none"><li>• メニューからコントラストと明るさ設定を調整してください。</li></ul>
映像がバウンスする、または映像に波模様が現れる	<ul style="list-style-type: none"><li>• 信号ケーブルがディスプレイとコンピュータに正しく接続されていることを確認してください。</li><li>• 電気障害を引き起こしている可能性のある電気機器をディスプレイから離してください。</li></ul>
映像の色彩に異常がある (白色が白く見えない)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 信号ケーブルのピンが曲がっていないか確認してください。</li><li>• メニューをリセットしてください。</li><li>• メニューで赤/緑/青の色設定を調整するか、カラーを選択してください。</li></ul>
音が出ない、または音が小さい (VP248H/VP248QG/VP248QGL/VP248QGL-P)	<ul style="list-style-type: none"><li>• 音声ケーブルがディスプレイに正しく接続されていることを確認してください。</li><li>• ディスプレイ側とコンピュータ側両方のボリューム設定を調整してください。</li><li>• コンピュータのサウンドカードドライバが正しくインストールされ、有効化されていることを確認してください。</li><li>• メニュー上で音声入力正しいことを確認します。</li></ul>

## 3.4 対応タイミング一覧

### PCでサポートされるプライマリタイミング

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
640x480	60Hz	31.469kHz
640x480	72Hz	37.861kHz
640x480	75Hz	37.5kHz
800x600	56Hz	35.156kHz
800x600	60Hz	37.879kHz
800x600	72Hz	48.077kHz
800x600	75Hz	46.875kHz
1024x768	60Hz	48.363kHz
1024x768	70Hz	56.476kHz
1024x768	75Hz	60.023kHz
1152x864	75Hz	67.5kHz
1280x960	60Hz	60kHz
1280x1024	60Hz	63.981kHz
1280x1024	75Hz	79.976kHz
1440x900	60Hz	55.935kHz
1440x900	75Hz	70.635kHz
1680x1050	60Hz	65.29kHz
1920x1080	60Hz	67.5kHz
1920x1080	75Hz	83.894kHz

#### IBM モード、工場出荷時のプリセットタイミング

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
640x350	70Hz	31.469kHz
720x400	70Hz	31.469kHz

#### MAC モード、工場出荷時のプリセットタイミング

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
640x480	67Hz	35kHz
832x624	75Hz	49.725kHz

#### VESAモード、ユーザー選択可能タイミング

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
848x480	60Hz	31.02kHz
1280x720(RB)	60Hz	44.444kHz
1280x720	60Hz	44.772kHz
1280x720	75Hz	56.456kHz
1280x768(RB)	60Hz	47.396kHz
1280x800(RB)	60Hz	49.306kHz
1280x800	60Hz	49.702kHz
1280x800	75Hz	62.795kHz
1366x768	60Hz	47.712kHz
1440x900(RB)	60Hz	55.469kHz
1440x900	75Hz	70.635kHz
1680x1050(RB)	60Hz	64.674kHz
1920x1080	60Hz	66.587kHz

## SD/HD Timings (HDMI input only)

HDMI 1.3, CEA-861Bフォーマット、SD/HD でサポートされるプライマリタイミング(HDMI入力のみ)

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
640x480P	59.94 / 60Hz	31.469/31.5kHz
720x480P	59.94 / 60Hz	31.469/31.5kHz
720x576P	50Hz	31.25kHz
1280x720P	50Hz	37.5kHz
1280x720P	59.94 / 60Hz	44.955/45kHz
1920x1080i	50Hz	28.125kHz
1920x1080i	59.94 / 60Hz	33.716/33.75kHz

HDMI 1.3, CEA-861Bフォーマット、SD/HD でサポートされるオプションタイミング(HDMI入力のみ)

解像度	リフレッシュレート	水平周波数
1440x480P	59.94 / 60Hz	31.469/31.5kHz
1440x576P	50Hz	31.25kHz
1920x1080P	50Hz	56.25kHz
1920x1080P	59.94 / 60Hz	67.433/67.5kHz

\* 上記リストに記載されていないモードはサポートされていない可能性があります。最適な解像度を得るために、リストに記載されているモードをお選びになることを推奨します。